

# 三陸鉄道安全報告書

2007年版

この報告書は、鉄道事業法に基づき公表するものです。

## 1. 社長からのメッセージ

当社の経営理念の第一は安全の確保であります。  
これまで10年以上にわたり運転事故の発生はありませんが、  
これに安心することなく、今後も「危ないと思ったら運転しない  
運転させない」を徹底し、安全を最優先とする意識を全社員が  
共有し「安全で安心される鉄道」を目指すことといたします。



代表取締役社長  
山口和彦

## 2. 安全基本方針

### 2-1 安全基本方針

- 安全の確保は輸送の生命である
- 規程の遵守は安全の基礎である
- 執務の厳正は安全の要件である
- 事故・災害等が発生したときは、人命救出を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとる
- 情報は漏れなく、迅速、正確に伝え、透明性を確保する
- 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦する

### 2-2 安全目標

- |                |           |
|----------------|-----------|
| ○お客様の死傷事故      | ゼロ        |
| ○鉄道運転事故        | ゼロ        |
| ○トップによる現場巡回と対話 | 1年に3回以上実施 |

### 3. 安全重点施策

#### 3-1 老朽設備取替

項目	内容	達成度
分岐器の改修	平成18年度から平成20年度までに、9駅17組の分岐器のレール交換を行う。	30%
トンネルの改修	平成17年度から平成19年度までに、クラック等の発生が見られるトンネル2ヶ所の改修工事を行う。	15%

#### 3-2 保安・防災対策

項目	内容	達成度
風速計、雨量計の改良	平成17年度から平成18年度までに、雨量計5箇所、風速計2箇所の改良を行う。	100%
橋梁の改修	平成17年度から平成24年度までに、橋梁47箇所の改修工事を実施する。	30%



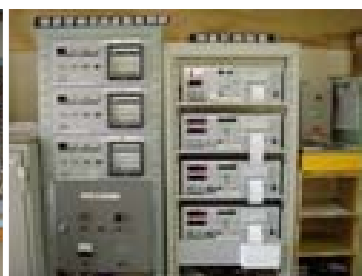
・風速計と防風柵



・雨量計



・送量器



・受量器

#### 3-3 安定輸送対策

項目	内容	達成度
枕木の改良	平成20年度から平成22年度までに、木枕木3000本をコンクリート枕木に交換する。	

#### 3-4 車両・その他

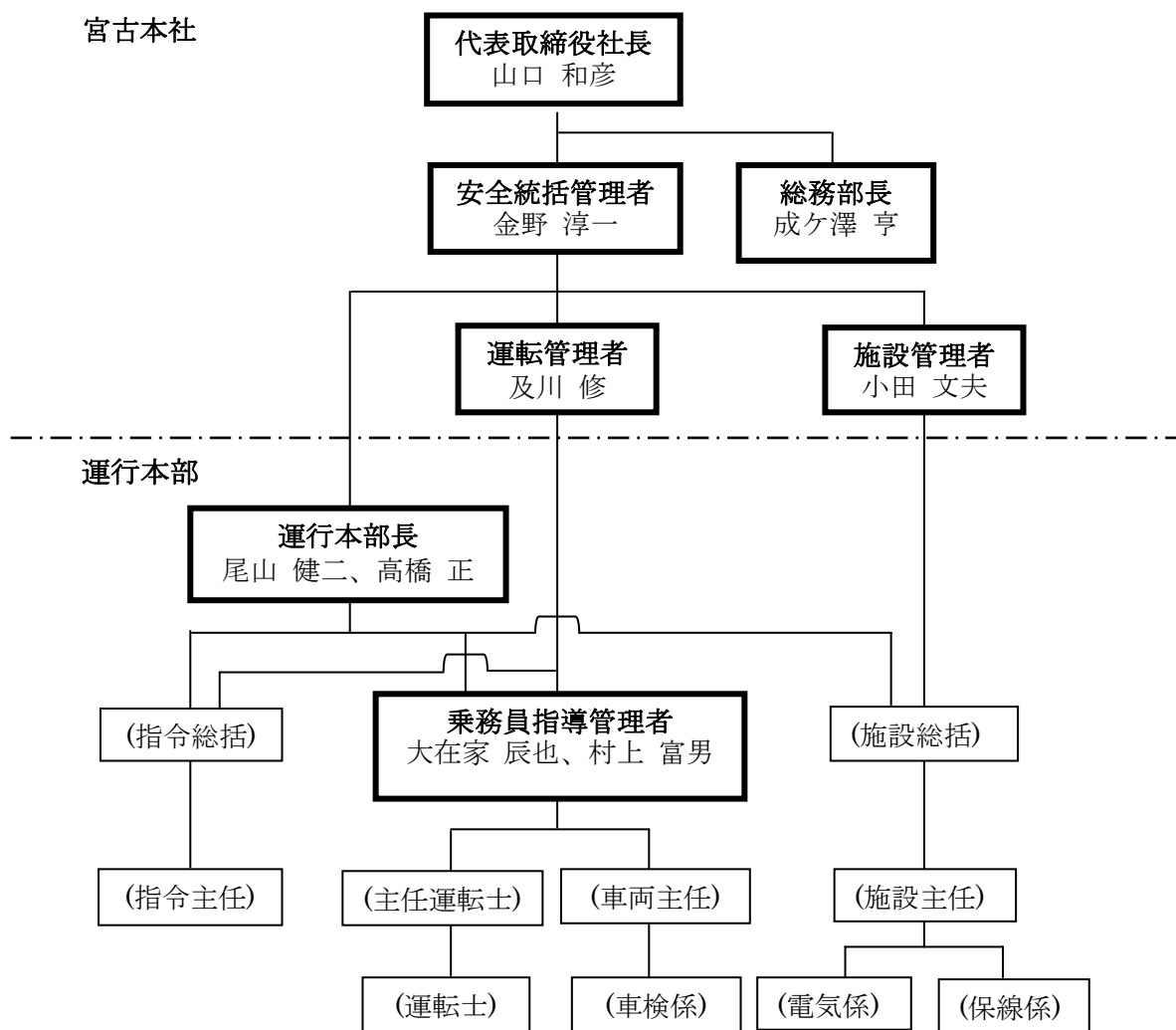
項目	内容	達成度
ATS等の改良	平成20年度から平成25年度までに、車両20両のATS(自動列車停止装置)、ブレーキ等を改良する。	

※ 達成度は平成18年度末現在です

## 4. 安全管理

### 4-1 安全管理体制図

宮古本社



### 4-2 安全管理方法

#### ○安全管理委員会

安全管理委員会規則に基づき、社長、安全統括管理者、運転管理者ほか運行の安全に関係する社員により構成された安全管理委員会を年に4回(4月、7月、10月、1月)開催します。

#### ○ヒヤリハット報告制度

ヒヤリハットの報告様式を定め、全社員からの報告を基に安全管理委員会等で改善策の検討を行います。

#### ○トップによる現場巡回

社長による全社員の面接を実施します。

実車による異常時訓練、年末年始の安全総点検において、社長、安全統括管理者等の現場巡回を実施します。

## 5. 平成18年度輸送の安全の実態

### 5-1 運転事故等の発生状況

- 運転事故(列車火災、脱線等)の発生件数 0件
- インシデント(事故の恐れがある状況)の発生件数 0件
- 輸送障害(列車の運休又は30分以上の遅延)の発生件数
  - ・ 車両又は設備が原因のもの 3件
  - ・ 大雨、強風が原因のもの 27件

### 5-2 災害等の発生状況

- 平成18年10月 南リアス線  
低気圧による強風と大雨の影響で53時間にわたり列車の運転を見合わせました。  
これにより倒木等7箇所で見合わせを受け、被害額は500万円となりました。
- 平成18年12月 北リアス線  
低気圧による強風と大雨の影響で61時間にわたり列車の運転を見合わせました。  
これにより土砂の流出等9箇所で見合わせを受け、被害額は2500万円となりました。

## 6. 平成18年度安全対策の実施状況

### 6-1 人材対策

- 運転士の育成  
運転士の人材確保のため、新規に1名を採用し運転関係及び営業関係の指導を実施しています。

### 6-2 設備対策

- 老朽設備取替事業  
北リアス線の5駅の分岐器のレール5組を交換しました。  
事業費 3,000,000円
- 保安・防災対策事業
  - ・ 北リアス線の橋梁8箇所の改修を実施し、安全性を向上させました。  
事業費 31,020,000円
- 安全輸送対策事業
  - ・ 北リアス線の雨量計3箇所、風速計1箇所の改良を実施し、安全性を向上させました。  
事業費 39,000,000円

### 6-3 訓練の状況

#### ○ 定例勉強会

年間計画で毎月のテーマを定め、勉強会を実施します。

#### ○ 異常時対応訓練

年に1回(主に6月ごろ)、列車火災、大地震、信号故障等を異常時を想定した実車訓練を実施します。

平成18年6月21～22日 南リアス線 車両故障による伝令法施行訓練

平成18年6月26～29日 北リアス線 落石による列車退行訓練



・南リアス線での実車訓練会の様子

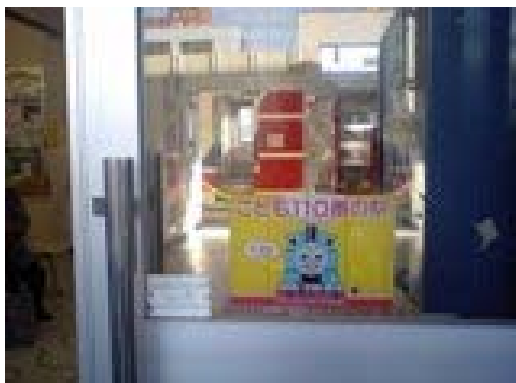
### 6-4 その他

#### ○ 津波防災マップの掲出

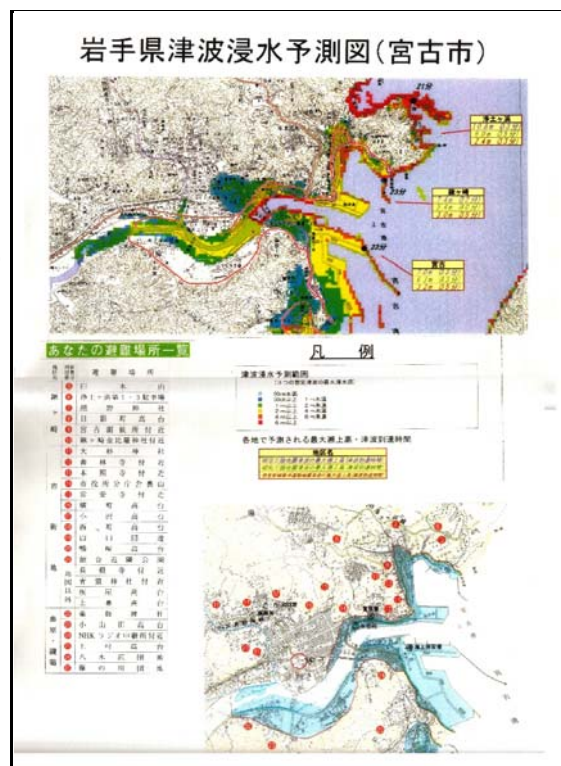
各駅に津波防災マップを掲出し、お客様に津波発生の際の避難箇所等をお知らせしています。

#### ○ こども110番

トラブルに巻き込まれた児童救済のため緊急避難協力所として南リアス線で4駅北リアス線で8駅に「こども110番」を設置しております。



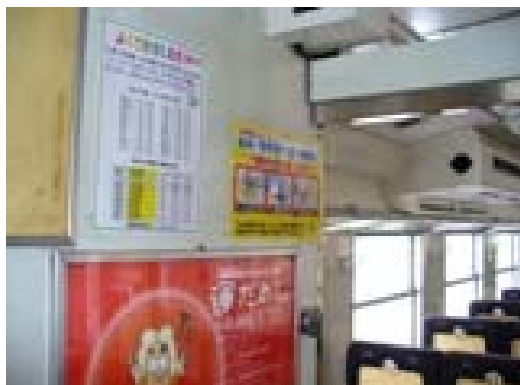
・こども110番



・津波防災マップ

## ○テロ対策

- ・テロ対策レベルの設定
- ・駅、車内等に不審物発見時の対応チラシを掲出
- ・盛駅、釜石駅、宮古駅、久慈駅に防犯カメラを設置



・車内チラシ掲出状況



・防犯カメラ設置状況

## 7. お客様とのコミュニケーション

○ 当社ホームページにおいて会社概要、列車時刻、運賃などをご案内しています。

ホームページアドレス <http://www.sanrikutetsudou.com>

○ 南リアス線、盛駅、釜石駅、北リアス線、宮古駅、久慈駅に声の箱を設置して、お客様からのご意見を頂戴しております。

平成19年9月

**三陸鉄道株式会社**

〒027-0076

岩手県宮古市栄町4番地

TEL 0193-62-8900

FAX 0193-63-2611